

ゾウがウォッカで命拾い！ - 西日本防災システム

極寒のシベリアでの出来事をお伝えいたします。

ノボシビルスク州でポーランドのサーカス団所属の大型トラックがケメロボ州からオムスク市へ向かう途中、**火災**になりゾウ2頭「マグダ」と「ジェニー」が零下35度という路上に放り出されました。2頭とも体重は5トン前後で40分以上も路上に立たされていたようです。耳や足が凍傷になり始めた頃なんとか少しでも寒さをしのげる場所に移され、荷物の中にあつたウォッカ2ケースをお湯割にして与えたところ生気を取り戻し、トラックの修理が終わるまで耐えることができたそうです。

良かったですねー 体が大きくても寒かったらうなー！ よく頑張ったね！！



拍手
ウォッカ良いですねー
飲酒運転はダメですよ！！！！



記事と映像は関係有りません



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

